

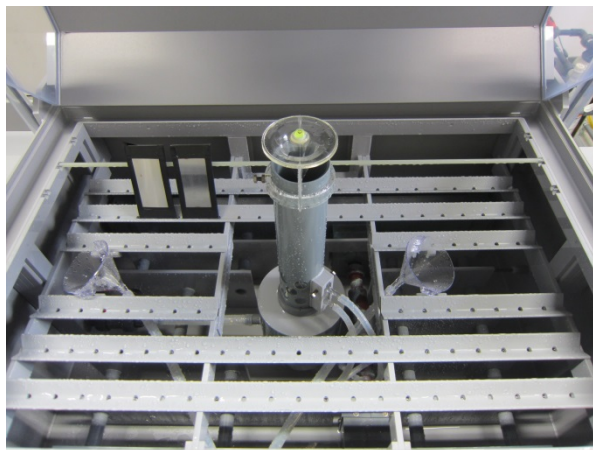
腐食環境サイクル試験システムの紹介

腐食を促進する環境を作り出し、めっき品や塗装品等の耐食性を確認することができる装置です。

塩水噴霧試験、キヤス試験、複合サイクル試験(JASO法)が行えます。



腐食環境サイクル試験システムの外観：
中性塩水を使用する試験を行う槽(右側＝塩水部)
とそれに酢酸と塩化銅(II)を加えたキヤス溶液を使用する試験を行う槽(左側＝キヤス部)があります。



槽内の外観(写真はキヤス部)：
槽内寸法はW 90cm × D 60cm(塩水部・キヤス部共通)
です。



立てかけ用試料枠を外した状態(写真は塩水部)：
大きい品物や10kgf以下の重い品物も入ります。

本装置が対応する規格試験

JIS Z 2371 (塩水噴霧試験方法)	中性塩水噴霧試験、キヤス試験
JIS H 8502 (めっきの耐食性試験方法)	中性塩水噴霧試験、キヤス試験、 中性塩水噴霧サイクル試験(JASO法)

<主な仕様>

- ・噴霧塔方式
- ・150mm × 70mm × t1mm試験片48枚まで
- ・立てかけ用試料枠耐荷重6kgf
(試料枠を外せば10kgfまでは可能)

※正式に対応しないサイクル試験でも性能上同様の試験が行える場合があります。